

【資料2】

令和8年度第1回 佐賀県渇水対策連絡会

県内の渇水状況について

令和8年8月21日

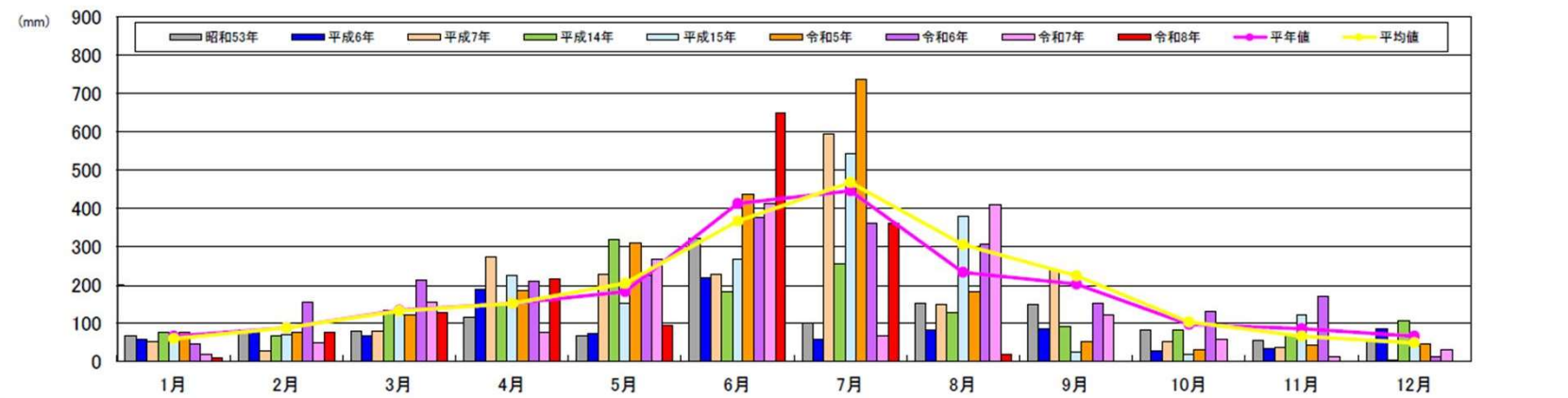
1、筑後川流域の水状況について

筑後川流域内施設位置図



筑後川(瀬ノ下上流域)平均月別雨量図

R8.8.19時点



月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平年値	66.2	87.9	134.7	152.9	181.5	412.5	445.1	232.6	201.3	98.0	86.6	65.4	2,164.8
平均値	60.6	88.5	131.4	152.6	205.1	367.4	468.1	305.0	223.1	103.7	65.5	49.8	2,220.7
昭和53年	68.0	76.9	78.9	115.1	68.2	323.2	102.0	152.3	150.1	84.0	55.6	57.4	1,331.7
(平年比)	102.8%	87.5%	58.6%	75.3%	37.6%	78.4%	22.9%	65.5%	74.6%	85.7%	64.2%	87.7%	61.5%
平成6年	56.6	75.4	68.5	188.7	72.8	220.3	58.3	82.1	86.2	26.3	34.3	85.5	1,055.0
(平年比)	85.6%	85.8%	50.8%	123.4%	40.1%	53.4%	13.1%	35.3%	42.8%	26.8%	39.6%	130.6%	48.7%
平成7年	51.5	28.7	79.3	273.9	228.6	227.4	594.8	150.5	238.9	52.1	38.3	5.7	1,969.7
(平年比)	77.9%	32.6%	58.9%	179.2%	126.0%	55.1%	133.6%	64.7%	118.7%	53.1%	44.2%	8.7%	91.0%
平成14年	77.6	68.7	133.6	150.7	319.0	182.8	254.4	128.0	89.6	81.9	69.5	104.8	1,660.6
(平年比)	117.3%	78.1%	99.2%	98.6%	175.8%	44.3%	57.2%	55.0%	44.5%	83.5%	80.2%	160.1%	76.7%
平成15年	52.4	70.0	121.0	225.0	152.0	269.0	541.0	380.0	25.0	18.0	122.0	40.0	2,015.5
(平年比)	79.2%	79.6%	89.8%	147.2%	83.8%	65.2%	121.5%	163.4%	12.4%	18.4%	140.8%	61.1%	93.1%
令和5年	78.4	77.0	123.7	187.1	310.3	436.4	735.3	182.3	53.3	30.6	43.8	46.3	2,304.5
(平年比)	118.5%	87.6%	91.8%	122.4%	171.0%	105.8%	165.2%	78.4%	26.5%	31.2%	50.6%	70.7%	106.5%
令和6年	46.1	156.6	213.4	212.0	223.2	376.7	362.3	304.5	151.6	129.2	168.4	14.6	2,358.6
(平年比)	69.7%	178.1%	158.4%	138.7%	123.0%	91.3%	81.4%	130.9%	75.3%	131.8%	194.4%	22.3%	109.0%
令和7年	18.1	48.6	154.0	75.2	266.6	412.0	66.7	409.6	123.5	59.3	14.5	31.3	1,679.4
(平年比)	27.4%	55.3%	114.3%	49.2%	146.9%	99.9%	15.0%	176.1%	61.3%	60.5%	16.7%	47.8%	77.6%
令和8年	8.7	76.1	127.2	216.1	94.2	648.9	360.8	20.6					1,552.6
(平年比)	13.2%	86.6%	94.4%	141.4%	51.9%	157.3%	81.1%	8.9%					71.7%

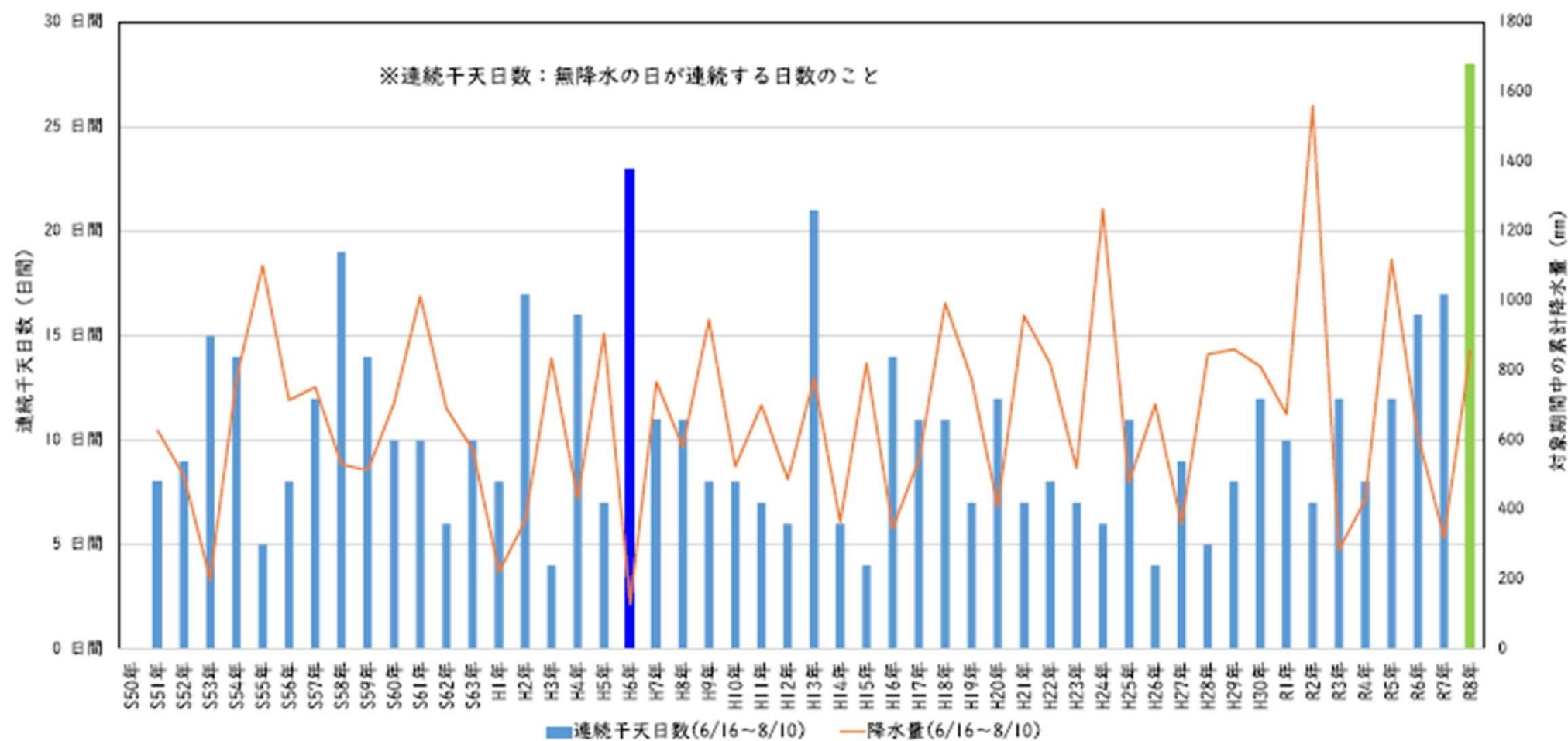
※平年値は、1991～2020年(30年間)の平均値

平均値は2016～2025(直近10年)の平均値

※九州地方整備局調べ

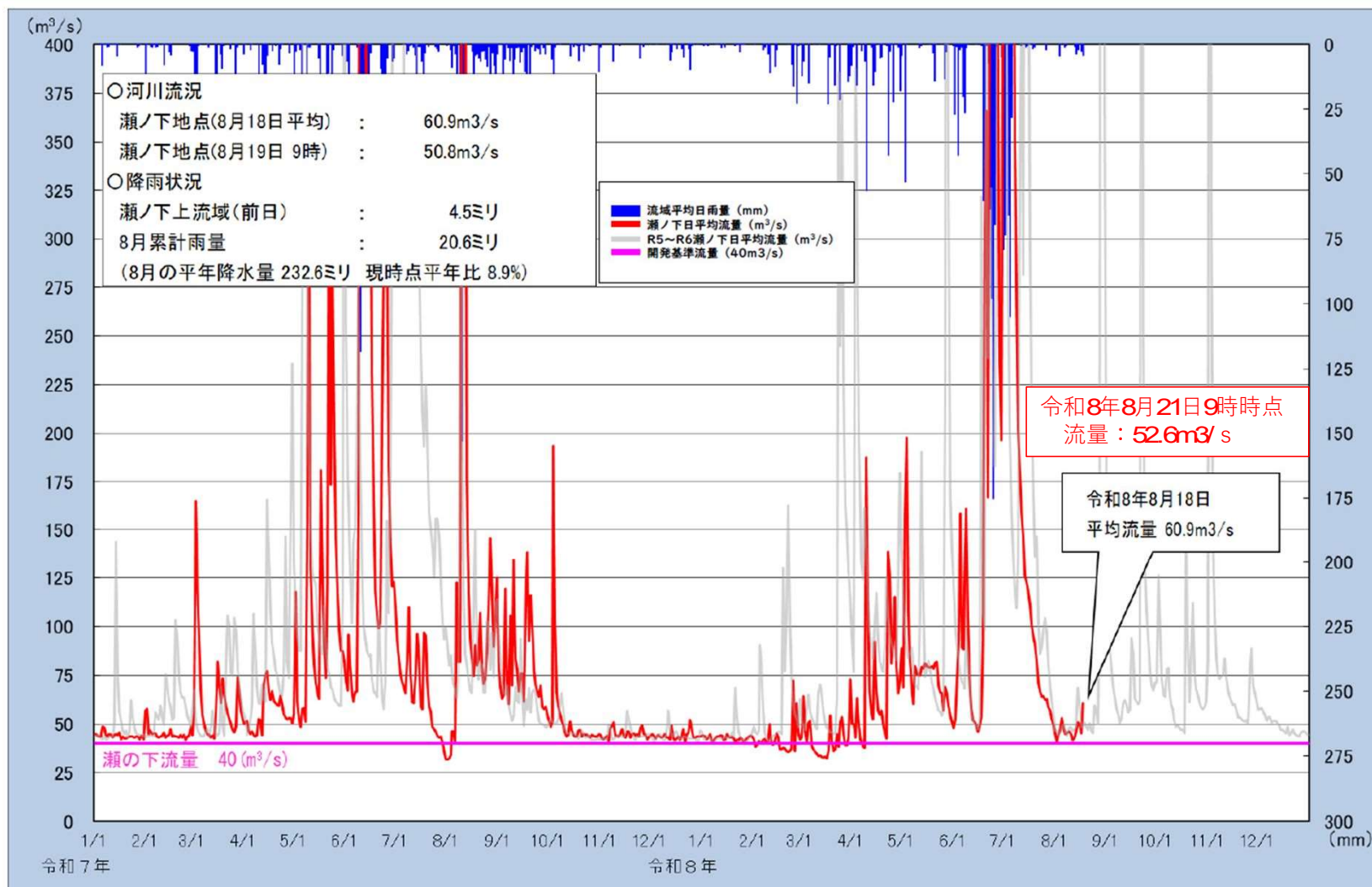
R8.8.21時点
23.0mm
9.9%

連続干天日数と降水量（朝倉地点：6/16～8/10）



瀬ノ下日平均流量・瀬ノ下上流域平均雨量（速報値）

R8.8.19時点

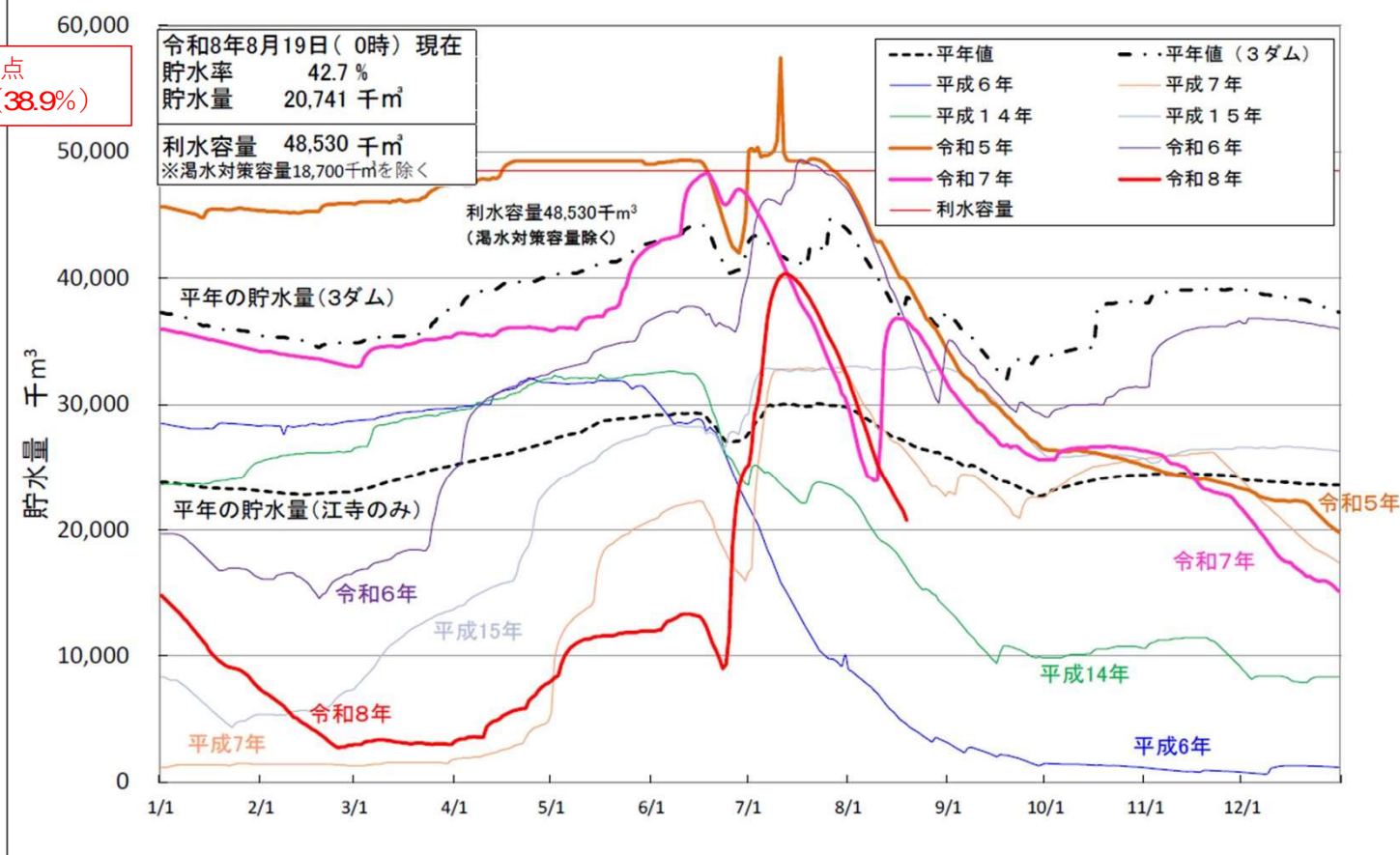


①朝倉3ダム（江川・寺内・小石原川ダム）貯水量〔水源の状況〕

R8.8.19時点

- 筑後川の流況が減少した際には、都市用水等の利用のためにダムから補給が必要。
- 朝倉3ダムをはじめ、筑後川水系6施設は今後まとまった降雨がなければ貯水量が減少することを想定。

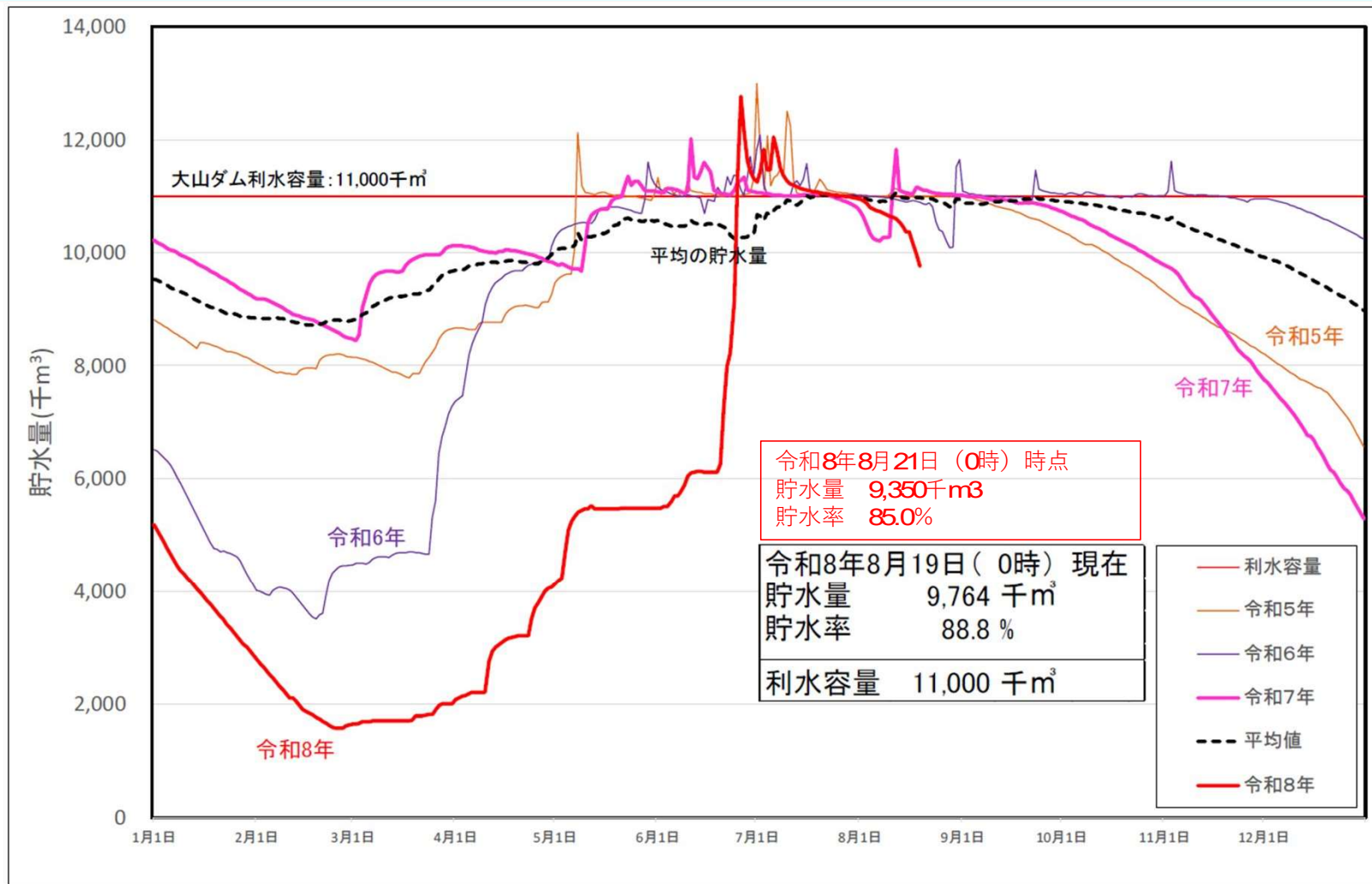
令和8年8月21日9時時点
貯水量：18,861千m³（38.9%）



②大山ダム貯水量

[水源の状況]

R8.8.19時点



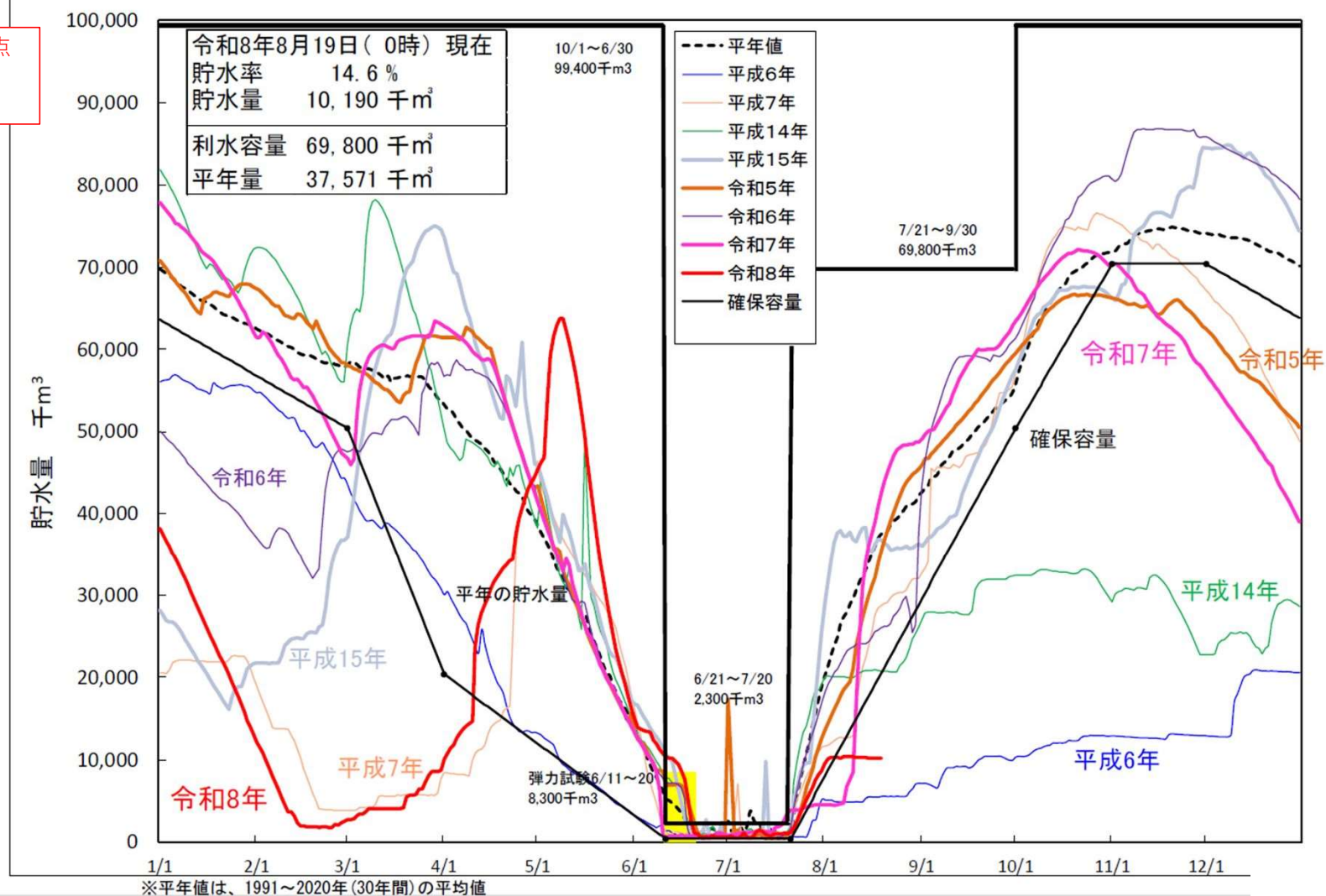
※平均の貯水量は、10か年(H28~R7)の平均の値

⑤松原・下笠ダム貯水量経年変化図

[水源の状況]

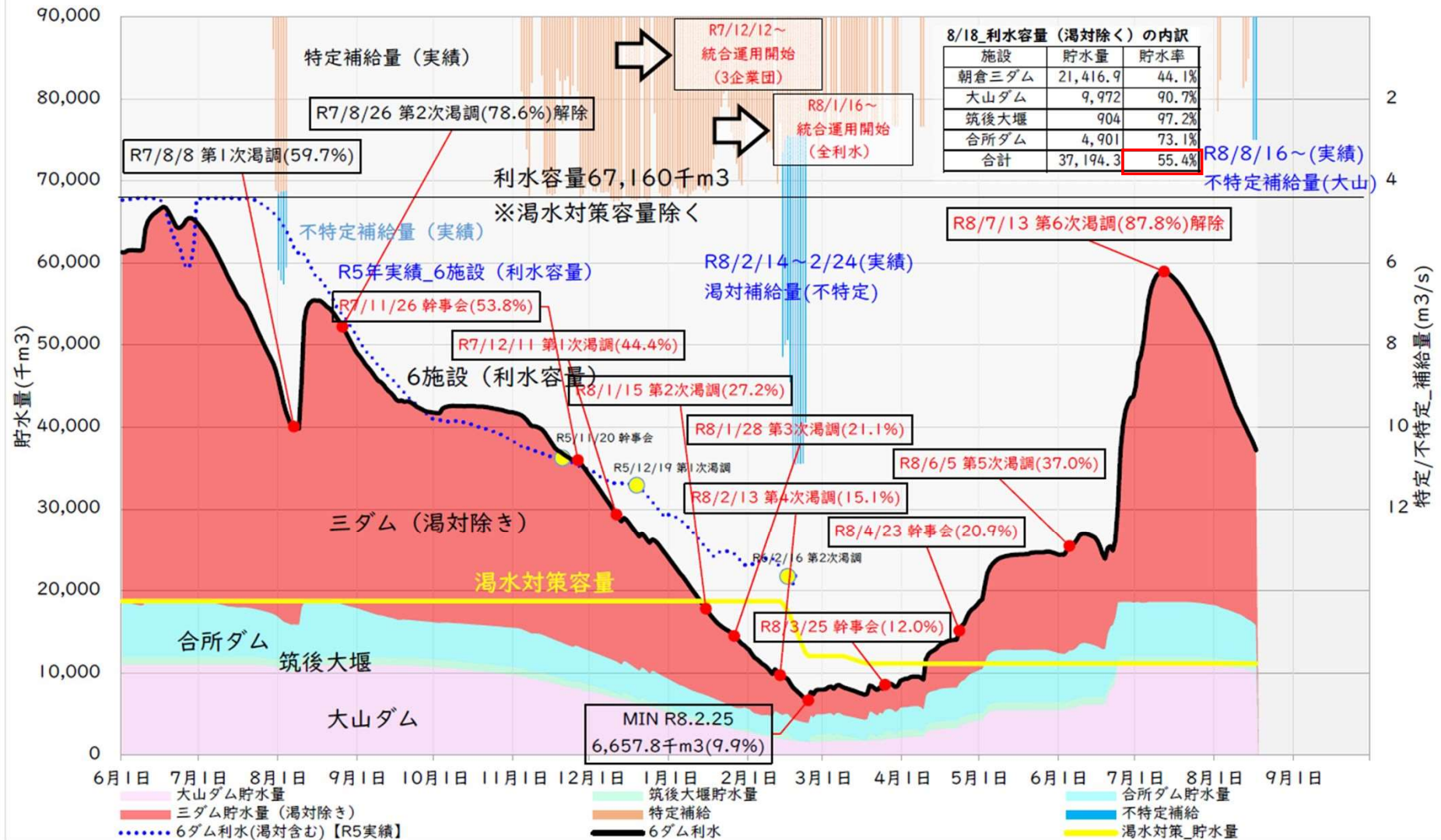
R8.8.19時点

令和8年8月21日（0時）時点
貯水率 14.7%
貯水量 10,270千m³



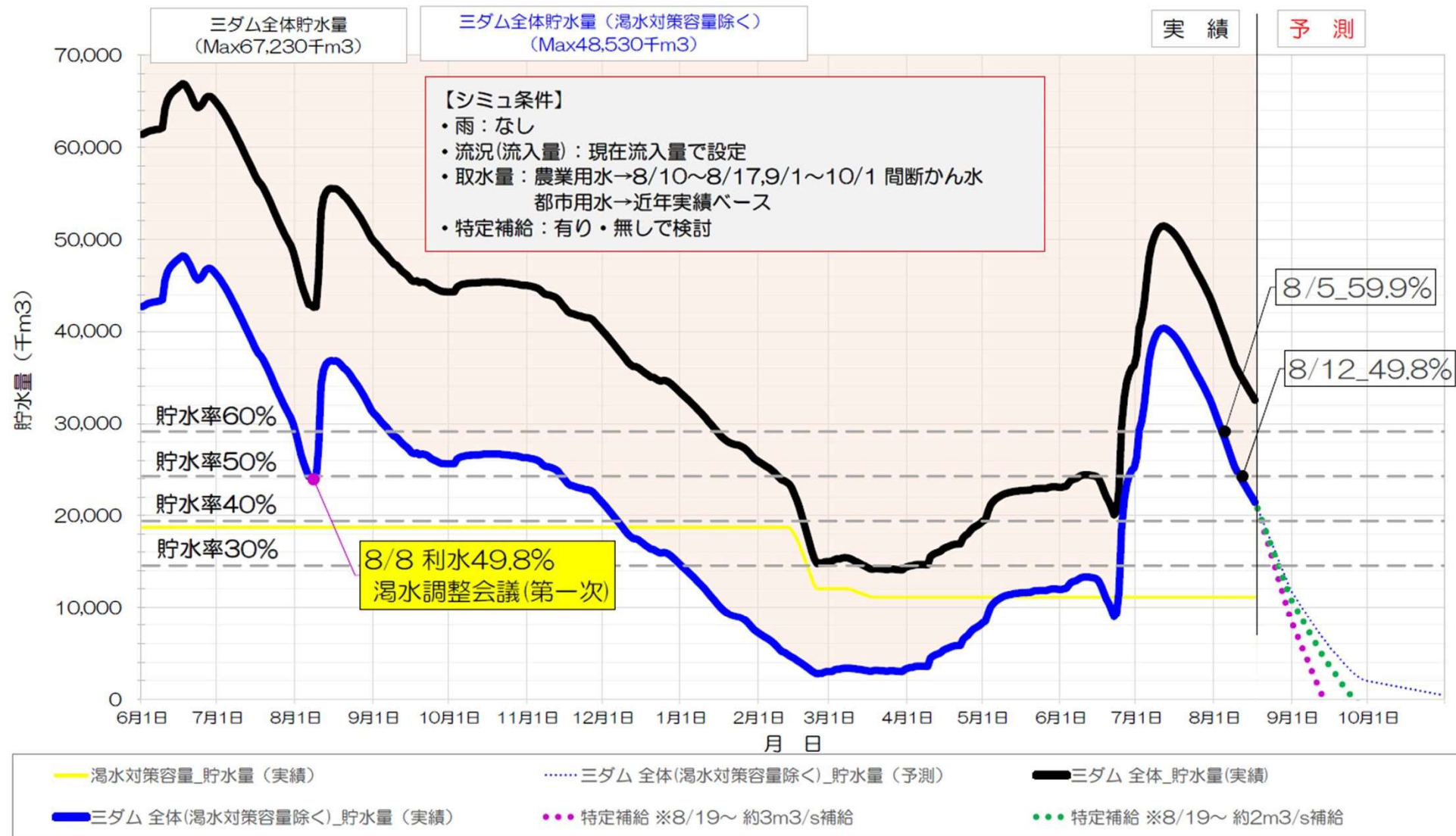
6 施設（江川・寺内・小石原川・大堰・大山・合所）貯水量経年変化図

R8.8.18時点



ミダム_水源シミュレーション【検討期間：R7.6.1～R8.10.31】

R8.8.18時点



令和 8 年 8 月 2 0 日

令和 8 年度 筑後川水系渇水調整連絡会 第 1 次渇水調整（案）

I 渇水調整の背景

筑後川流域では梅雨明け以降少雨傾向であり、河川流量とともにダム貯水量は減少している。

この状況が継続すれば、水利用が制限されることにより社会生活への影響が懸念される。

このような状況を受けて、8 月 1 7 日に福岡県及び佐賀県から筑後川水系渇水調整連絡会の開催要請があり、以下のとおり、今後の総合的な水運用のための渇水調整を行うものである。

II 渇水調整事項（案）

1. 福岡県及び佐賀県は、かんがい用水使用者、水道事業者等に対し自主節水及び更なる域内水源の活用について促す。
2. ダムの補給水を効率的に活用するため、福岡地区水道企業団、福岡県南広域水道企業団及び佐賀東部水道企業団は、江川ダム、寺内ダム、筑後大堰、合所ダム、大山ダム、小石原川ダムの貯留水の統合運用を行う。
3. 関係機関は、筑後川に係る水の利用者に対して、節水についての啓発活動を行う。

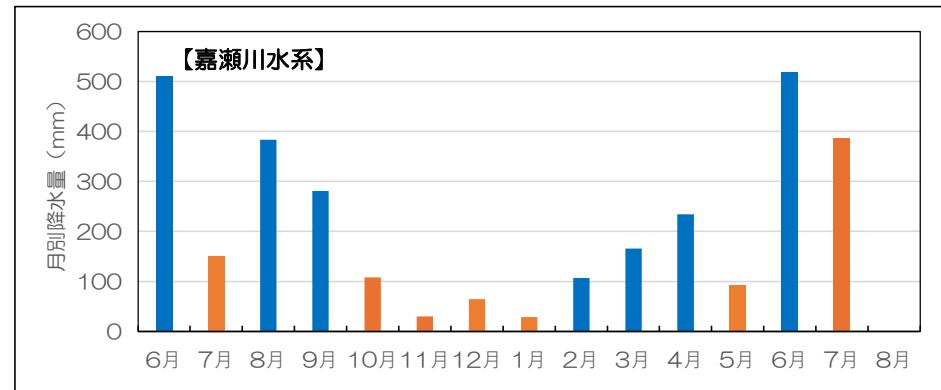
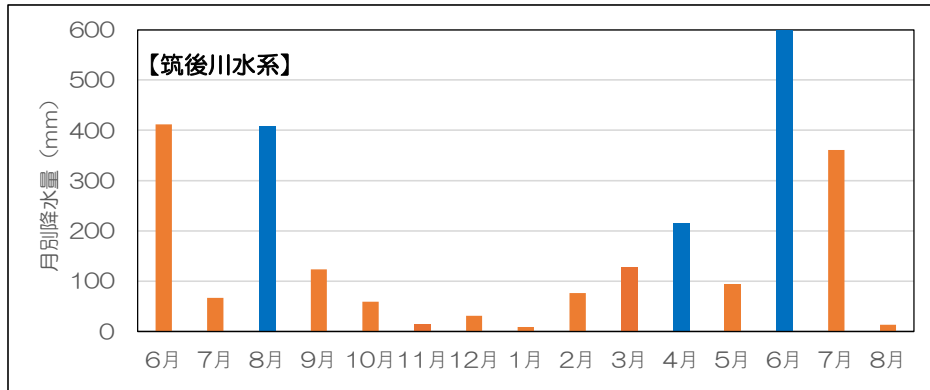
2、県内（他の水系）の状況について

佐賀県のダム 位置図

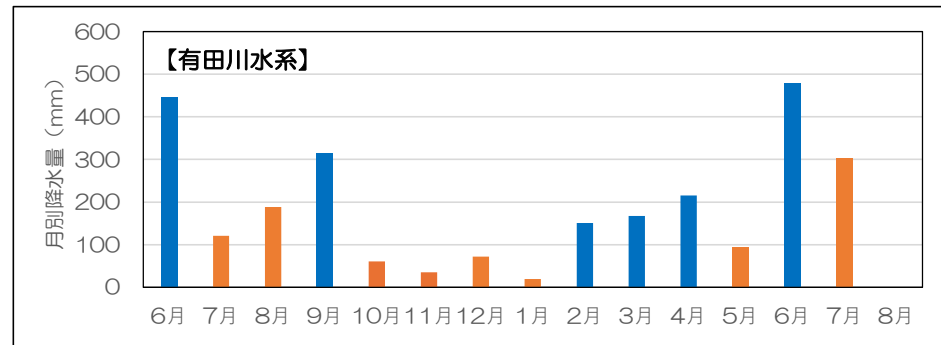
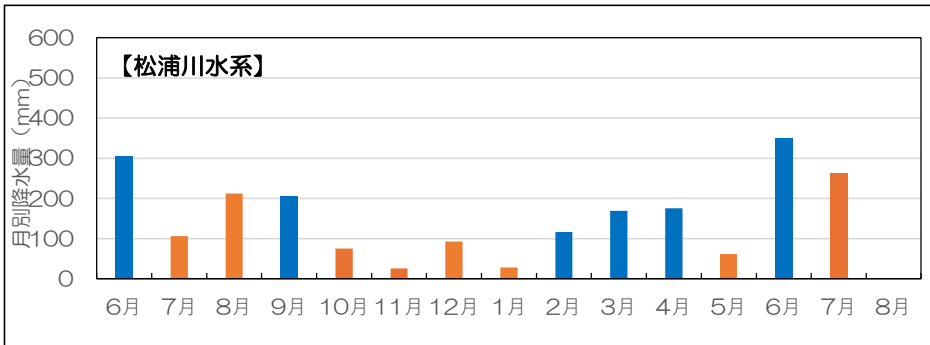


県内各水系別・月別降水量

(R8年8月21日現在)

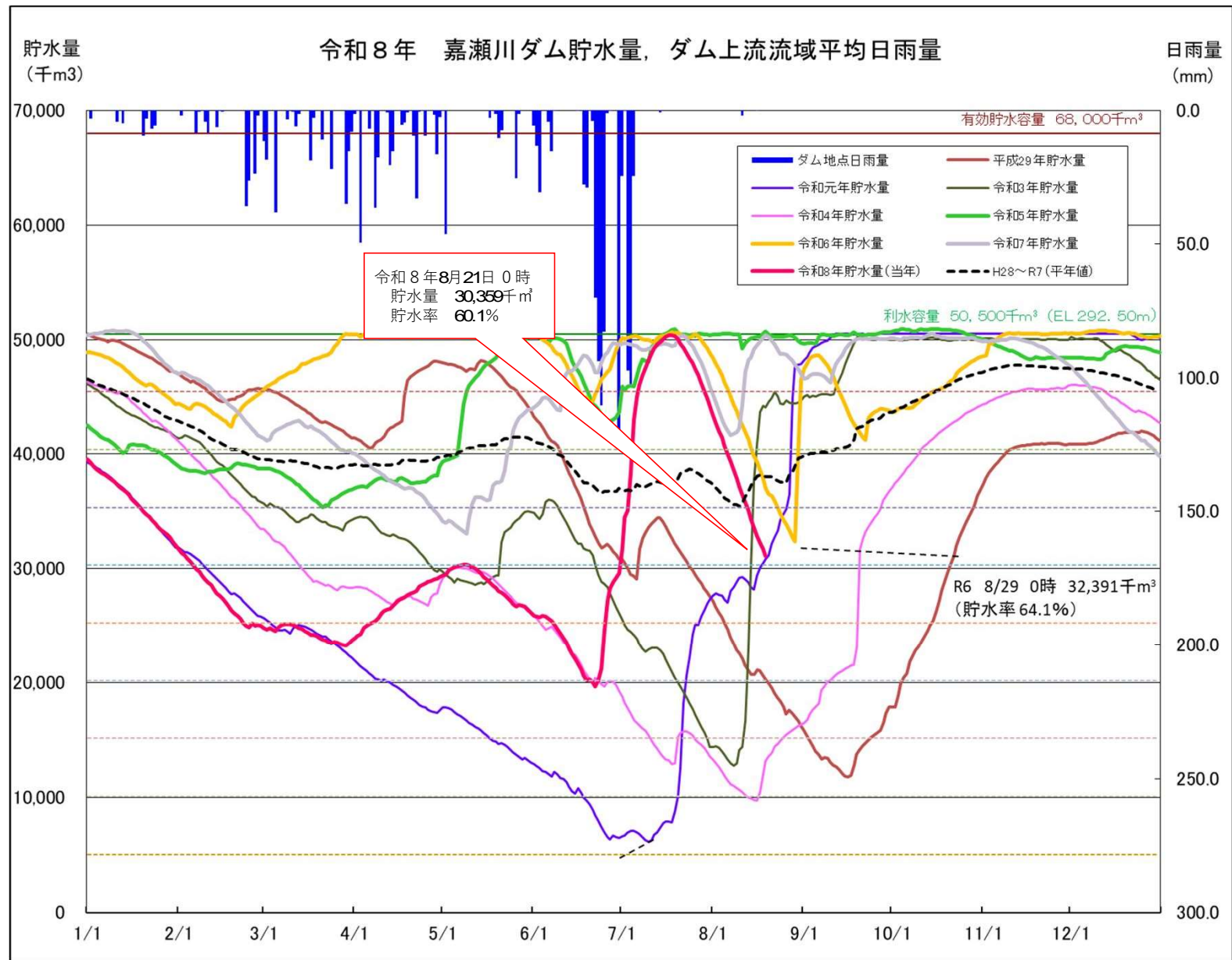


(凡例)
■ : 平年比以上
■ : 平年比未満



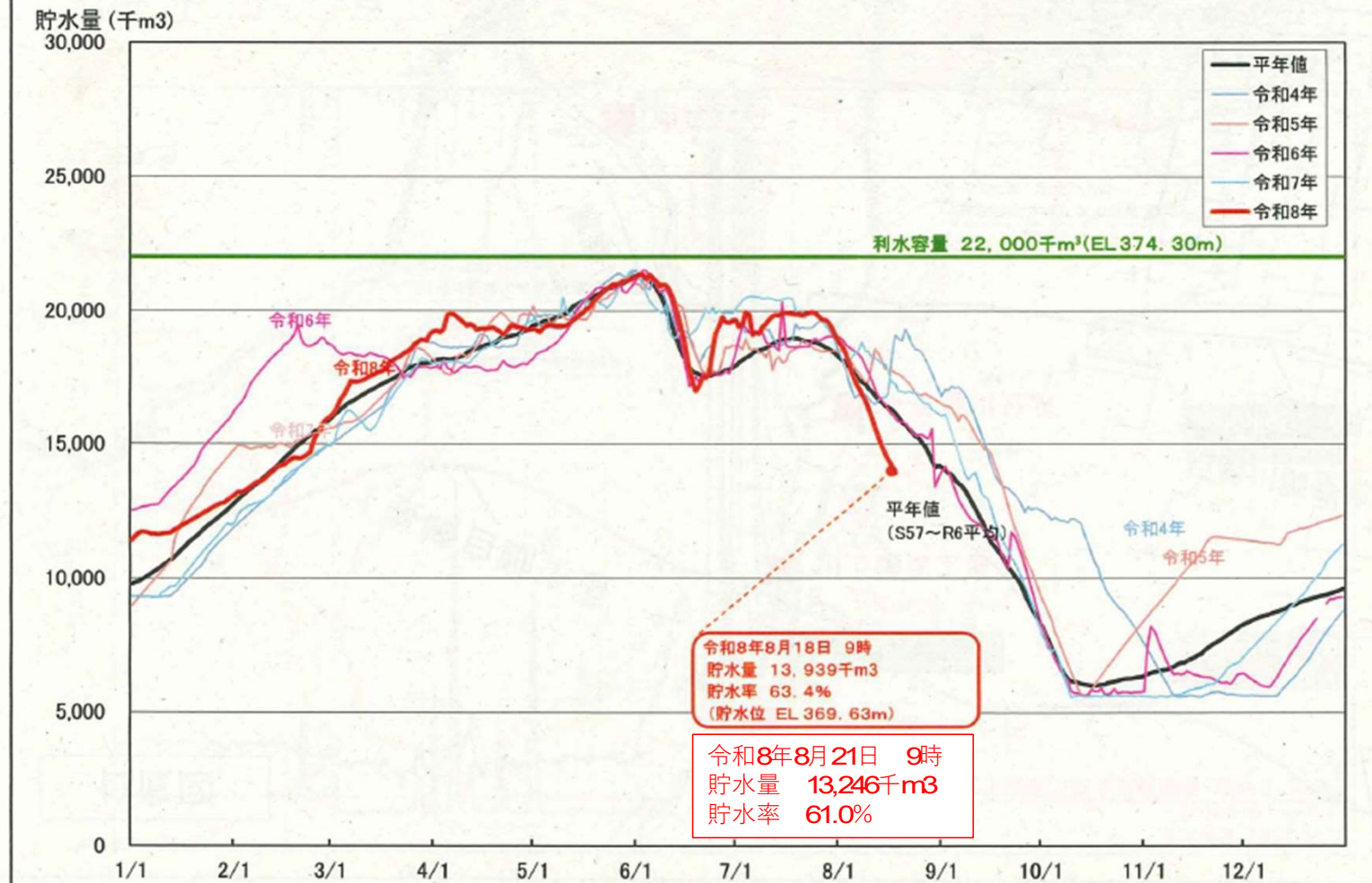
		(単位: mm・%)														
水系名		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
筑後川水系 瀬ノ下流域	降水量	412.0	66.7	409.6	123.5	59.3	14.5	31.3	8.7	76.1	127.2	216.1	94.2	648.9	360.8	23.0
	【平年比】	99.9	15.0	176.1	61.4	60.5	16.7	47.9	13.1	86.7	94.4	141.3	51.9	157.3	81.1	9.9
嘉瀬川水系	降水量	511.1	150.3	383.1	280.8	107.9	30.1	64.4	28.6	106.5	166.0	233.9	93.2	518.4	386.6	2.1
	【平年比】	149.7	34.0	114.9	123.6	92.0	27.5	76.8	34.5	114.9	113.0	126.0	43.1	147.0	90.7	0.6
松浦川水系 唐津市	降水量	306.0	106.0	212.0	205.5	75.0	25.5	92.5	28.5	116.5	169.0	175.5	61.5	349.0	263.5	0.0
	【平年比】	109.3	30.4	67.5	107.4	59.2	29.8	97.8	37.8	136.4	144.4	120.0	49.0	124.6	75.5	0.0
有田川水系 伊万里市	降水量	446.0	121.0	188.5	314.0	60.5	35.0	72.0	19.5	150.5	167.5	215	95.0	479.0	304.0	0.0
	【平年比】	125.4	32.9	69.3	140.1	57.6	32.6	86.1	24.8	160.4	112.7	114.2	48.2	134.7	82.6	0.0

(※唐津市、伊万里市の雨量データは気象庁HPより)



令和8年 北山ダム貯水量グラフ

別紙-③



県営ダムの貯水状況

8月21日9時時点

ダム名	利水容量（千 m^3 ）【計画値】	貯水量（千 m^3 ）	貯水率（％）	前日雨量（mm）	流入量（ m^3/s ）	放流量（ m^3/s ）
平木場	424	376	86.00%	0	0.020	0.051
伊岐佐	160	96	74.40%	0	0.244	0.244
都川内	1,000	717	71.70%	0	0.060	0.100
井手口川	1,260	808	64.80%	0	0.001	0.152
竜門	970	548	56.49%	0	0.000	0.053
有田	780	575	72.90%	0	0.045	0.046
本部	750	556	73.80%	0	0.031	0.050
矢筈	870	578	61.80%	0	0.058	0.058
狩立・日ノ峯	1,040	638	58.90%	0	0.000	0.051
中木庭	2,800	1,619	59.10%	0	0.313	0.696
岩屋川内	630	312	49.52%	0	0.283	0.301
横竹	1,900	1,734	76.70%	0	0.127	0.298
深浦	20	9.1	31.10%	0	0.001	0.005
県営13ダム合計	12,604	8,566	67.96%			

国営ダムの貯水状況

ダム名	利水容量（千 m^3 ）【計画値】	貯水量（千 m^3 ）	貯水率（％）	前日雨量（mm）	流入量（ m^3/s ）	放流量（ m^3/s ）
嘉瀬川	50,500	30,071	59.5%	0	2.93	12.07
巖木	5,600	5,454	97.4%	0	0.31	0.11

今後の天候の見通し（1か月・3か月予報福岡管区気象台予報より）

1か月予報（2026年8月20日発表）の解説 福岡管区気象台

向こう1か月の天候の見通し
九州北部地方（山口県含む）（8/22～9/21）

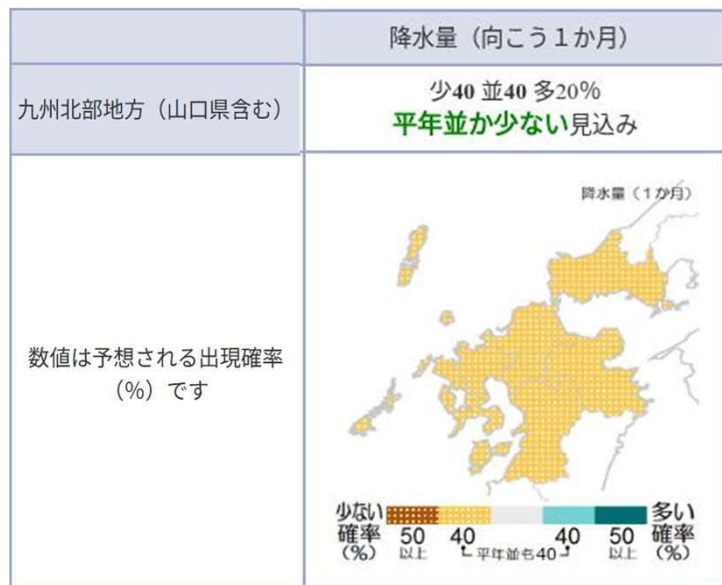
予報のポイント

- 7月から暖かい空気に覆われ、気温の高い状態が続いています。今後1か月程度も、暖かい空気に覆われやすいため気温の高い状態が続く見込みで、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。特に、令和8年熊本地震の被災地においては、慣れない環境や作業で熱中症の危険性が高くなりますので、十分な注意が必要です。
- 7月から高気圧に覆われやすく、降水量の少ない状態が続いています。今後2週間程度も、湿った空気の影響を受けにくい状態が続き見込みで、向こう1か月の降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多いでしょう。

向こう1か月の天候

- 平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間



3か月予報（2026年7月21日発表）の解説 福岡管区気象台

向こう3か月の天候の見通し
九州北部地方（山口県含む）（8月～10月）

予報のポイント

- 向こう3か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため、平年並か高いでしょう。

向こう3か月の平均気温・降水量

